

## 2026年度教師海外研修・JICA東京申込分 FAQ

研修全般について	
どうしても1日参加できない日がありますが、問題ありませんか？	全日程に参加できることが条件となるため、日程を調整いただくか、来年度以降再度検討ください。
遠方に住んでいるため、始発で出発しても東京への到着が10時を過ぎてしまいます。前泊する場合は自己負担になるのでしょうか？	JICAの規定に基づき、国内研修で前泊・後泊が必要と判断される場合、JICA東京・宿泊室に空きがあればご利用いただけます（過去、空きがなかったことはありません）。空港近辺での前泊・後泊が必要とされる場合は、JICAより既定の金額を宿泊費としてお渡しします。
応募について	
校長の推薦書は必ず必要ですか？	1年を通しての研修となるため、職場の理解が必要となります。学校長の推薦は必ずもらってください。
校長の推薦書について、押印が必要ですか？	学校長の直筆で署名いただいた場合は、押印不要です。それ以外の場合は公印を押してください。
郵送での提出は可能ですか？	資源削減のため、郵送での提出は受け付けておりません。メールにてご提出ください。
年齢制限はありますか？	年齢制限はありませんが、教員経験1年以上、本研修終了後も2年以上授業実践をすることが前提です。
申込用紙はどのファイル形式で送ったらよいのですか？	申込用紙（1）はエクセルファイルのまま、申込用紙（2）は押印または署名済のものをPDFにしてお送りください。
PDFへの変換方法が分かりません。	まずは申込用紙（2）の必要事項を記載のうえ、プリントアウトし、学校長の署名または公印を押してください。その後、複合機、コピー機、スキャナー等でスキャンください。分からない場合はスマホ・デジカメ等で署名／公印が分かるよう撮影した写真と、ワードのままのファイル両方を添付ください ※コンビニのマルチコピーでもPDF化できます <a href="http://sei.co.jp">スキャン   セブン・イレブン～近くて便利～ (sei.co.jp)</a>
メール送信はどうやって送れば良いですか？	まずは申込用紙（1）（2）をホームページからダウンロードし、記入漏れのないように作成後、ご自身のパソコンのデスクトップ等に保管してください。その後、ご自身のメールアドレスから申込用紙（1）とPDFにした申込用紙（2）を添付して、担当宛（jicajgp-kyoiku@jica.go.jp）あてお送りください。
管理職（校長、教頭等）も申し込めますか？	管理職の方向けには、教育行政コースがございます。4月30日頃募集開始予定ですので、下記ホームページをご確認下さいませ。 <a href="#">教員向け研修</a>
海外渡航経験の記入欄が三つですが、渡航経験が多数あります。どう記載すればいいのでしょうか？	モザンビークやアフリカの国々、バングラデシュや南アジアの国々への渡航経験があればそれを優先して記載ください。次に、ご自身に最も大きな影響を与えた渡航先などがあればそれを優先して記載ください。
教師海外研修の「過去の申込年」の記入欄について、コロナ前に申し込んだのがいつだったか記憶が曖昧です。	分かる範囲での回答でかまいません（例：2016年頃と記載する等）
海外研修について	
現地に直接集合・解散してもいいですか？	できません。参加者全員、羽田空港もしくは成田空港に集合・解散とします。
モザンビーク・バングラデシュではどのような国際協力事業を展開しているのでしょうか？	以下のホームページをご覧ください。 <a href="#">モザンビーク</a> <a href="#">バングラデシュ</a>
具体的にどんなところを訪問するのですか？	様々な課題に対する国際協力現場をみていただけるよう現地のJICA事務所と調整中です。派遣前研修時に、その時点での計画をお伝えしますが、現地の状況により出発前まで計画に多少の変更が生じます。（現地の状況・・・学校や訪問予定先の休日・行事等が、日本と異なり直前に変更するようなことがよくあります。）